

さぬき

第 1 5 号
発行者
社会福祉法人
児童養護施設
讃岐学園



「魚の仲間」
R. K (小1)



「水族館には魚がいっぱいたよ」
T. K (4才)

上の2作品は全国児童養護施設協議会の児童文化奨励絵画展で入賞した作品です。2枚とも題材は「魚」です。R. K君の作品は魚の特徴をよくとらえています。また、T. K君の作品は形も色も多様な魚が表現されています。絵は“子どもの心を映す鏡”、のびのびとした絵がかけよう子供たちの感性を大切にしたいと思います。

「処遇雑感と施設の将来について」

園長 阿部 龍江

私達の日常の処遇の中で大事な業務は、サポートをする
ことであると考えます。サポートとは子どもの望むことを
親業として、また、教育的に将来の目標を設定させ実現さ
せることを配慮することです。単に目先の欲望を満たす
事だけで本当のサポートをしたと思つてよいかどうかは疑
問に思います。我が園に於いても個別的・心理的・家庭的な
サポートが有り、その基本は子どもからよく話を聴いてみ
ることです。大切なことは、カウンセラー自身が子どもの
本当の希望に気づくこと、必要のある決定は子ども自身に
させること、判断が出来る時は子どもに適切なアドバイ
スを行い、判断が出来るよう導くことです。気の長い話に
なるかもしれませんが、この繰り返しにより子どもには自
立心が芽生えてくるものです。何才になつても年令に応じ
た支えは必要であり大事なことだと思ひます。また、児童
養護施設のみならず子どもの育成は身近で自然に触れ、
伸び伸びと育てる環境であることが大切です。近い将来に
は施設も少人数に分散、育成され良い環境を提供できる
ようになるでしょう。社会の基本は子どももの育成にあると
思ひます。今更乍ら私は山上憶良のうたを思ひ出します。
「白金も小金も玉も何せむに優れる宝子にしかめやも」

「幼児寮紹介」

幼児寮主任 斎藤 鈴代

現在、幼児寮には二歳〜六歳迄の二十四名の幼児が生
活し、七名の職員がその処遇に携わっています。職員構成
は、パ。役一名、ママ役二名、「ハハ」に、もしかしたら濁点が
つくかも…が私を含めて四名です。やんちゃな子ども達
に振り回されたり、振り回したりしながらの忙しい毎日で

すし、心を痛めることが多々ありますが、子ども達の笑
顔に癒され励まされ、また日々のささやかな成長の過程
の発見に大きな喜びを見い出しながら、職員のチームワ
ークで乗り切っている部分も大きいと感じています。

ある日の職員間の引継ぎ…Mが怒つて椅子を振り上げ
たんですが、投げるのは我慢できたんです。「Yがじゃん
けんで負けて鬼になつたけど、泣
きませんでした。」…当たり前だ
が、その子にとっては大きな進歩。
ひとりひとりの視点で見えていく
と、どの子も素晴らしい。そんな
愛情溢れる優しい視線を大切に
しながら、これからも職員・子ど
も仲良く楽しい居場所にしてい
きたいと思つています。その中で、
子ども達に「自分は大切にされ
ている」「ここに居場所がある」と感じ取つてもらえたら嬉
しいですし、そういう処遇が私達の最大の目標です。



「個別対応職員として」

個別対応職員 萬谷 嶽典

施設入所した子ども達の多くは、過去に家庭において大
人に対する不信や反抗を行動にあらわしてきた子、沈黙
を守つてきた子など、厳しい生活環境から自己を守りなが
ら生活してきました。しかし、子ども達の施設における日
常生活を見ていると、明るく生き生きしていることが多く、
苦しい、悲しい過去をあたかも忘れてしまつたかのような
感じを受けます。でも、一人一人の心の片隅には、一生忘
れることのできない心の痛みが残っているのです。子ども達
は二様でなく、それぞれ個性があることを認識し、個々の

能力や長所及び短所を理

解し、日々の様子を観察し
ながら、健やかに成長でき
るよう、問題行動を未然に
防止できるよう支援してい
きたいと思つています。個別
対応職員として、施設とい
う集団生活の中で、個別に
関わっていくことは、かなり難しい点があります。多くの課
題を担つて再出発している子ども達が集団の中にあつても
流されることのないように、一人一人の発達や個性や情緒
の状態に応じて支援していけるように頑張りたいと思つてい
ます。



「学習は環境整備から」

学習指導専門官 宮西 正俊

「ウワーツ、何じゃこれは…」机の上にはランドセルに
いろんな袋、教科書やノート、鉛筆、消しゴムがほおろげば
なし。椅子はひっくり返つて返っている。おまけに、お菓子の食べ
残りや菓子袋がいたる所に散乱している。四月一日に初め
て学習室に入った時の様子です。それから学習室の環境整
備に取り組んできました。まず学習室のルール作り。一、
学習室ではお菓子を食べない。二、机の上をきれいにする。
三、椅子は机の下にきちんといれる。机や椅子の高さも本
人の身長に合わせてきちんとして調整しました。一年生は身
体が小さいので、前田小学校より一年生用の机と椅子を
三脚すつ頂きました。ルールの一を徹底するのに二週間。
三については一ヶ月。二については未だに出来ない子がいま
す。園長先生のご配慮により二〜四年生に新しく幅広く
大きな机と椅子を買っていただきました。カーテンも新調

しました。これで子ども達も学習に励んでくれると期待しましたが、なかなかそうはいきません。帰園して学習室へ入っても、ランドセルを床に投げ出し学習室をウロウロ歩く子。宿題を学校に忘れてきたと大声をあげる子。宿題をせず、逃げまわる子。学力の底上げを目指していた私にとつては、

いやは何を可言わんや。宥めたり、怒ったり、胃の痛くなる日々でした。あれから八ヶ月。やっとほぼ全員が学習室で宿題をするようになりました。目指していた目的とはほど遠いですが……。少しずつでも良くなってくれればいいと思っっている昨今です。



「児童養護施設の心理職として」

心理療法士 日下 美穂

讃岐学園に心理職として勤めるようになって五年。手探り状態から始まり、現在も試行錯誤の日々を送っています。心理職と言うと、相談に訪れる方のお話を聞いたり、カウンセリングを行ったりということを想像されるのではないかと思います。養護施設の場合は少し違っています。もちろん、プレイルームや相談室と呼ばれる部屋で、一対一で子どもと関わるのが主な業務となっていますが、施設内に常駐しているため、約束した時間に決まった場所です。会っただけでなく、生活場面でも子どもたちと顔を合わせます。それぞれの施設によってやり方や考え方が異なると思いますが、私は面接時間以外の関わりも有意義なものと感じています。食事も子どもたちと一緒にし、声をかけられれば立ち話をしたり、居室にお邪魔したり

ということもあります。それがいいのかどうかは正直なところ分かりませんが、生活場面だからこそ見えることや共有できることも多く、心理職としては一風変わった経験をさせてもらっています。どのような職種であつても、子どもたちの成長を見守り、支援していく気持ちは同じです。子どもたちと生活を共にする養護施設の心理職ならではの役割があるのではないかと考えるのも、これからもその在り方を模索していくつもりです。

「家庭支援専門相談員として」

家庭支援専門相談員 清水 小百合



讃岐学園に家庭支援専門相談員として勤務させていただくことになってから、一年が経とうとしています。ようやく子どもたちや保護者の生活の様子など把握できるようになってきたところです。家庭支援専門相談員としては、今年度からの取り組みということもあり、業務内容の明確化など、まだまだ課題は多く、現在のところ十分機能しているとは言えませんが、模索しながらも保護者に関わらせてもらうことにより、少しずつ活動の範囲が広がりはじめたという状況です。保護者の中には、子どもたちとの暮らしのために、現在の生活を立て直そうと頑張っておられる方もいらつしやいます。前向きな姿勢はとても嬉しく、こちらにも励みになります。保護者の努力を認め応援しながらも、保護者の方々が無理をし過ぎないように配慮していきたい



と思っっています。

残念ながら、保護者によって、家庭復帰への意欲に差があることは否めません。どのような支援ができるだろうか、と考えた時、行き詰まり、諦めに近い心境になることもあります。しかし、保護者に会った時の子どもたちの笑顔や、安堵した表情、また、保護者を心配している表情を見ると、子どもにとつて保護者は特別な存在であることが伝わってきます。私たちは時間をかけてでも、保護者理解に努め、保護者に子どもたちの気持ちを伝えていかなければならないと感じています。

保護者の抱える問題は多様であり複雑でもあります。保護者と子どもとの繋がりを切ってしまうぬような職員が一つになって、支援のあり方を共に考えていくことが不可欠であると実感しています。

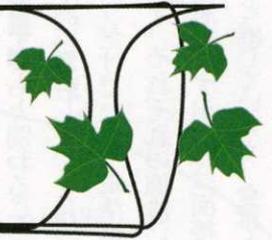
「日々雑感」

大嶋 俊晴

私は学園に勤め始めて、はや四年近くになります。勤務体制上子どもとの関わりはそう多くはありません。園内の除草や美化、花や野菜等の栽培をしています。多忙な先生方の雑用が少しでも軽減でき、子どもとの関わりが多くなればと思っっています。子ども達には清潔でござつぱりした環境で生活して欲しいと思っっていますが、なかなか十分には出来ません。しかし、子ども自ら自分の家と思っ汚さず、壊さず、物を大切に慈しむ心を育んで感性豊かな人間に成長して、幸せな人生を送って欲しいと日々思っっています。幸せとはすぐ身近にあるものなのです。



とがありました

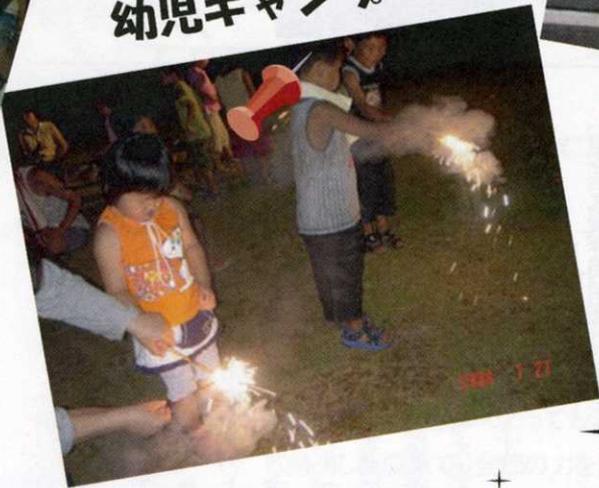


幼児キャンプ



お盆外出
(レオマワールド)

スポレク祭



思い出・・・



お墓の掘り

一日園長



学童キャンプ

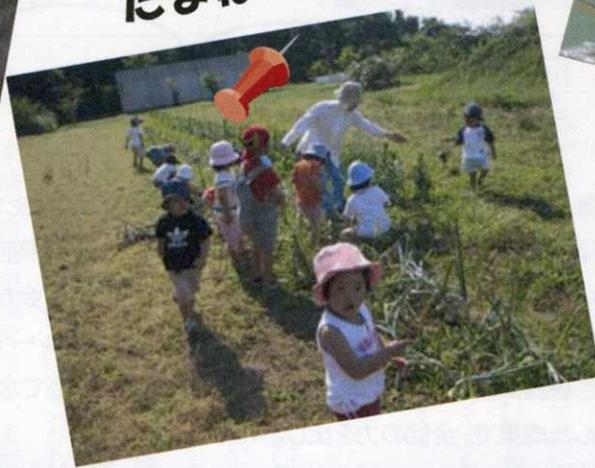
クリスマス会



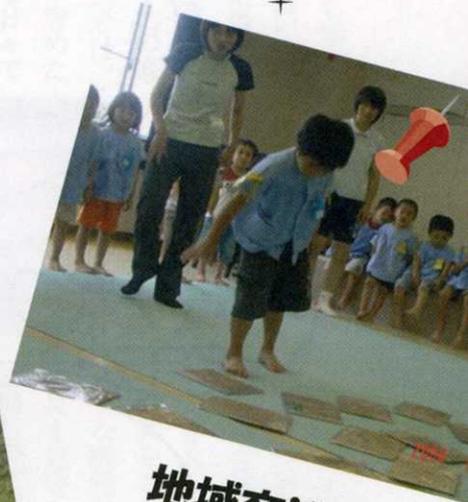
この1年こんなこと



正月外出 (徳島動物園)



たまねぎ掘り



地域交流会

楽しかった



餅つき



卒園式



花見遠足

た

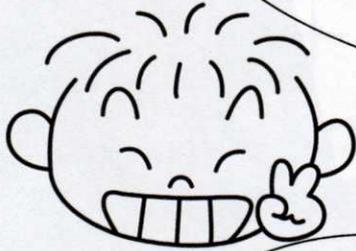
表彰されたよ!



「カー杯發揮したよ」

Y. A(小五)

僕は市の選抜陸上記録会の走り高跳びで百十五cmを跳んで六位になりました。そして県大会に行くことになりました。なんと市で六位だったのに県では一位でした。はさみとびで市では百十五cmだったけど、県では百三十二cmでした。その時はびっくりするほどうれしかったです。なんで市で六位なのに県で一位になれたかというと、みんなの声援があったからだと思います。これからも努力してがんばっていきます。



「がんばって取った金メダル」

H. I(高二)

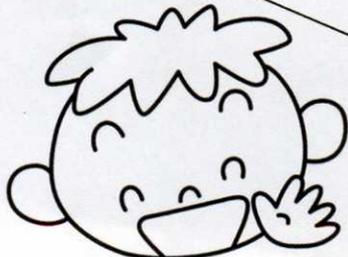
私は、東部養護学校に入学してから、いろいろな運動に参加しました。私は水泳が好きなので一生懸命にがんばりました。辛かった日も、何回もありました。夏休みも毎日、練習を休まずにがんばりました。私は県大会が二位だったので四国大会で一位になろうと思いました。私は水泳のリレーでアンカーでした。中部養護に勝ってとってもうれしかったです。がんばって水泳大会に向けて努力した成果で、全部の力を出し切れたと思います。



「がんばって優勝した卓球大会」

R. S(中二)

僕は卓球をがんばっています。部活が朝早く、えらいなあーしんどいなあーと思った日もあったけど、休まずにがんばり続けました。試合の日が明日にせまりました。先生がレギュラーの発表をしていきます。僕はみごとレギュラーになることができました。明日は、優勝という目標を自分で決めました。試合の日の僕は順調に勝ち進みました。気がつけばもう決勝までできていました。これに勝てば自分の目標を達成できるところまでできていたのです。決勝の相手は強く僕は負けると思ったけど、みんなが応援してくれているし自分の目標を達成するために気合いだけでがんばりました。10-9 でラスト僕がリードしていました。ゲームセット！僕は優勝することができたのです。優勝できたのは、部活を休まずに行ったからだと思います。



平成 15 年度決算報告書



順不同・敬称略

<招待>

高松葵ライオンズクラブ、社団法人 四国海事広報協会、国際親善ひまわり文化交流会、徳田恒光、仲南町日赤奉仕団、社会福祉法人 高松市社会福祉協議会、庵治漁協さくら会、木下大サーカス高松公演事務局、(株)エスライン、高松市赤十字奉仕団、(株)イーグルハウス興業

<慰問>

島田克己、庵治町小さな親切運動、庵治漁協さくら会、ダイエーユニオン、長尾淳子、小豆更生保護女性会、ブルデンシャル生命保険株、森永チョコボールキョロパン隊、ワールドメイト 高松エリア本部、さぬきWレインボープロジェクト実践ジャー

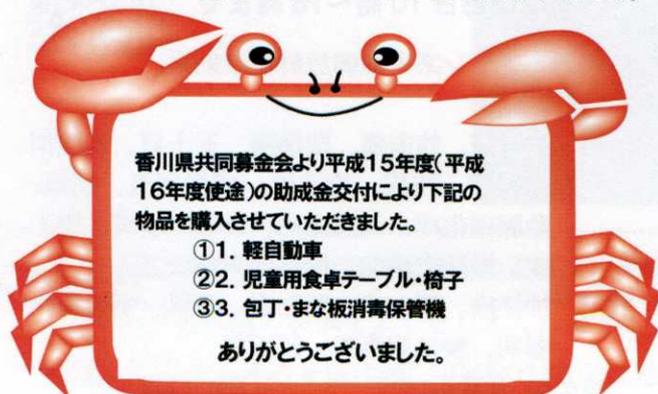
<寄付>

久保佳枝、(株)アイスター、(株)サニクリーン四国高松第二営業所、(株)豆芳、シダックスフードサービス(株)西日本支社四国電力株上之町寮シダックス店、(株)フジグランヴェスタ十川、タリーズコーヒージャパン(株)「TULLY'S PICTURE BOOK AWARD2003」事務局、(株)遊美堂、旭商工株、マルシェ(株)岡山支店、フタバインターナショナルトレード(株)、(株)エスライン、(株)東京三菱銀行、ソフトバンク・インベストメント(株)、アイエヌジー生命保険株、(株)サンフローラ、(株)トミタ、高橋石油株、(株)高松産業廃棄物センター、ダイヤ食品株、(株)松浦唐立軒、(株)プリモ、(株)まてい製菓(株)、(株)ワイズカンパニー、(株)ピリヤード だっく、(株)ヤマサ食房、(株)ビオーネ、(株)上造船鉄工所、(株)カワゾエ衣料センター、(株)菅商店、全日空ホテルクレメント高松、百十四銀行三木支店医大前出張所、香川銀行高田支店、前田幼稚園、若葉保育園、前田小学校、協和中学校、木村医院、中国アイスクリーム協会、UIゼンセン同盟 香川県支部、室戸市民生児童委員協議会、ハートエキスポ実行委員会、ときわ会、ダイエーユニオン、高松東ライオンズクラブ、讃州木守会、ベッツショップ キヤッツ・アイ、大川タイヤサービス、ビューティサロン フタバ、チロリン村、小西フードセンター、香川県露店商業協同組合、社団法人 高松青年会議所、「小さな親切」運動香川県本部、小豆更生保護女性会、津田町更生保護女性会、前田東町本若獅子会、高松市赤十字奉仕団、日赤奉仕団前田分団、赤十字奉仕団川添分団、前田地区民生児童委員協議会、日赤奉仕団前田婦人会、日本鏡餅組合、公文教育研究会、四国新聞社、高松地区海苔養殖研究会、松原耳鼻咽喉科医院、黒川商店、森永牛乳今里販売所、広瀬石油株、パチンコアイゼン春日店、パチンコアイゼン上之町店、天野浩一、町川修、兼島清子、藤澤邦子、吉田容裕、石井奈加代、山口克己・美芳、高橋滋樹、清瀧山栄光寺 池田宗弘、中村邦好、川井宏美、桑島徳信、天野茂、植田厚子、大場清、武田重雄、金丸洋子、神原博、松岡崇雄、杉之内早美、村尾稔、高尾雄二、高橋國光、當銘幸子、吉田文子、田端英二、三野米穀店、小坂キミエ、柴田廣子、松本茂、津森明、大西早苗、大津秀雄、橋本せつ、川田佳子、福岡英夫・静枝、松成一市、村川隆基、中田幸光、實藤忠士、小倉三郎、田中隆男、梶野雅義、猪崎武典、溝口弘之、徳田靖子、井上英和、松平キヨ江、七宮ヨシ子、滝川美奈子、日向敏子、社会福祉法人 東光学園、都村慶子、角井富美、入船敏弘、桶谷忠夫、八木橋美佳、藤村裕子、前川善隆、香西良人、島田克己、六車政武、田中正則、櫻原じゅん子、高雄幾代、平井一也・寿子、香川明子、福家貞子、吉田孝平、高田隆寛、小川あつ、真木正子、櫻原謙澄、神内絹代、森一真、増田富子、赤松芳文

<ボランティア>

香川県理容業環境衛生同業組合、社団法人 香川ビルメンテナンス協会、グルメリバリーシステム(株)、朗読ボランティア「アクセント」、仲南町愛の会、ダイエーユニオン、高松市消防職員協議会、ソバニ、大西徹野、田村真美子、岡内幸、八木恵治、中西美穂、平田千佳、塩崎泰子、美濃由佳里

その他、多くの方々のご厚志に深く感謝申し上げます。



香川県共同募金会より平成15年度(平成16年度使途)の助成金交付により下記の物品を購入させていただきました。

- ①1. 軽自動車
- ②2. 児童用食卓テーブル・椅子
- ③3. 包丁・まな板消毒保管機

ありがとうございました。

事業活動収支計算書		自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日	(単位:円)
介護保険収入			0
利用料収入			218,600
措置費収入			133,125,615
運営費収入			0
私的契約利用料収入			0
経常経費補助金収入			3,059,712
寄付金収入			4,279,951
雑収入			2,605,220
借入金元金償還補助金収入			0
引当金戻入収入			0
国庫補助金等特別積立金取崩額			12,507,475
事業活動収入計(1)			155,796,573
人件費支出			98,846,061
事務費支出			10,565,868
事業費支出			29,922,956
減価償却費			18,855,102
徴収不能額			0
引当金繰入			583,320
事業活動支出計(2)			158,773,307
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)			△2,976,734
借入金利息補助金収入			845,250
受取利息配当金収入			11,803
会計単位間繰入金収入			0
経理区分間繰入金収入			3,745,000
投資有価証券売却益			0
有価証券売却益			0
事業活動外収入計(4)			4,602,053
借入金利息支出			1,090,250
経理区分間繰入金支出			1,533,889
投資有価証券売却損			0
有価証券売却損			0
資産評価損			0
雑損失			0
事業活動外支出計(5)			2,624,139
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)			1,977,914
経常収支差額(7)=(3)+(6)			△998,820
施設整備等補助金収入			1,200,000
施設整備等寄付金収入			0
固定資産売却収入			0
国庫補助金等特別積立金取崩額			2
その他の特別収入			0
特別収入計(8)			1,200,002
基本金組入額			0
国庫補助金等特別積立金積立額			1,200,000
固定資産売却・処分損			0
その他の特別損失			6
特別支出計(9)			1,200,006
特別収支差額(10)=(8)-(9)			△4
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)			△998,824
前期繰越活動収支差額(12)			90,565,592
当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)			89,566,768
基本金取崩額(14)			0
基本金組入額(15)			0
その他の積立金取崩額(16)			0
その他の積立金積立額(17)			0
次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)			89,566,768

貸借対照表		平成16年3月31日 現在	(単位:円)
流動資産	15,442,980	流動負債	3,790,146
現金預金	11,250,158	短期運営資金借入金	0
その他の現金預金	0	その他の借入金	0
有価証券	0	未払金	3,197,715
未収金	2,963,869	施設整備等未払金	0
未収補助金	0	預り金	592,431
貯蔵品	0	前受金	0
立替金	158,429	仮受金	0
前払金	1,070,524	その他の引当金	0
短期貸付金	0	その他の流動負債	0
仮払金	0	固定負債	25,472,548
その他の流動資産	0	設備資金借入金	21,000,000
固定資産	650,688,427	長期運営資金借入金	0
基本財産(固定資産)	604,567,747	退職給付引当金	4,472,548
建物	269,881,747	その他の固定負債	0
土地	334,686,000	その他の引当金	0
基本財産特定預金	0	負債の部合計	29,262,694
その他の固定資産	46,120,680		
建物	1,334,085	純資産の部	
構築物	0	基本金	324,686,000
機械及び装置	0	国庫補助金等特別積立金	189,315,945
車両運搬具	2,879,749	その他の積立金	33,300,000
器具及び備品	4,134,298	次期繰越活動収支差額	89,566,768
土地	0	次期繰越活動収支差額	89,566,768
建設仮勘定	0	(うち当期活動収支差額)	△998,824
権利	0	純資産の部合計	636,868,713
投資有価証券	0		
長期貸付金	0		
公益事業会計元入金	0		
収益事業会計元入金	0		
措置施設繰越特定預金	33,300,000		
その他の積立預金	0		
その他の固定資産	4,472,548		
資産の部合計	666,131,407	負債及び純資産の部合計	666,131,407

※編集上の諸事情から報告が遅れましたことをお詫言申し上げます。

讃岐学園ケアサービス案内

◆◆ショートステイ◆◆

(家庭養育支援事業)

保護者が、病気・出産・出張・事故などのために家庭で子どもを養育することが難しくなった場合、一時的にお子さんを保護し、養育します。



◆◆トワイライトステイ◆◆

(父子家庭等児童夜間養護事業)

父子家庭等で、お父さんが仕事のためにいつも帰宅が遅く、子どもを養育するのが難しい場合、お仕事が終わるまでお子さんをお預かりし、生活指導や夕食の提供を行います。



◆◆母子緊急一時保護◆◆

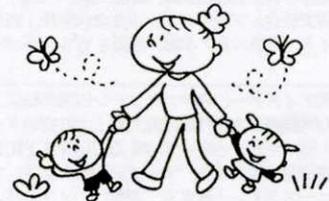
緊急時、お母さんとお子さんを一時保護します。



◆◆子育て相談◆◆

(児童育成相談事業)

当園は子どものお世話だけでなく、保育士・心理療法士等が地域の方々からの相談に応じています。子育てに関する悩み・不安など、お気軽にご相談ください。相談は無料です。予約制になっておりますので、まずはお電話にてご連絡ください。



<案内図>



電車: 等電平木・長尾行乗車、高田駅下車徒歩20分
バス: 等電バス高松東病院・大宇病院線乗車、大宇病院下車徒歩10分

地域の方々が気軽に利用できるサービスを提供したいと考えています。

各サービス事業について詳しく知りたい方は、お気軽にお電話ください。

<連絡先>

〒761-0322

香川県高松市前田東町569-2

児童養護施設 讃岐学園

TEL (087) 847-5171

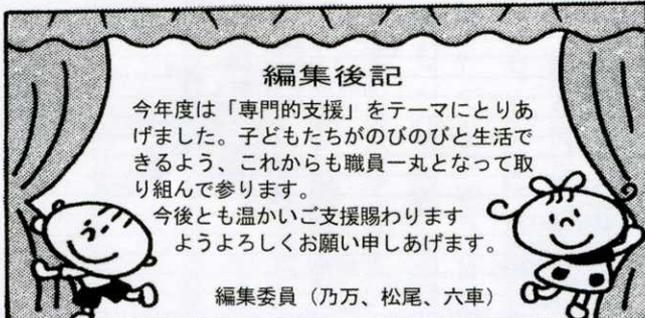
FAX (087) 847-5173

ホームページ <http://ww8.tiki.ne.jp/~sanu5171>

E-mail sanu5171@mx8.tiki.ne.jp

ボランティアのお願い

児童養護施設では、1才から18才までの子どもたちが生活しています。当園では、子どもたちと一緒に遊んだり、小・中・高校生に勉強を教えたりしてくださる方を募集しています。関心のある方、子どもの好きな方、ぜひご連絡ください。



～温泉水を提供しています～

当園の敷地内には温泉水が出ています。容器を持参してご自由にお持ち帰りください。

無料です。詳しくは事務所まで

時間は毎日10時～16時まで



<泉質>: ラドン系単純弱放射能冷鉱泉

<適応症等>

浴用: 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、慢性消化器病、痔疾、冷え性、疲労回復、痛風、動脈硬化症、高血圧症、慢性胆嚢炎、胆石症、慢性皮膚病、慢性婦人病など

飲用: 神経痛、筋肉痛、関節病、痛風、慢性消化器病、慢性胆嚢炎、胆石症

※なお、営業用に使用することはお断りします。